

令和 2 年度  
事業決算報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 亀岡市環境事業公社

## 目 次

法人の概況	1
業務の実施状況	2
貸借対照表	10
正味財産増減計算書	11
財務諸表に対する注記	15
附属明細書	17
財産目録	18

## 法人の概況

### 1. 設立年月日

昭和51年12月28日 財団法人亀岡市清掃公社

平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、亀岡市環境事業公社に名称変更

### 2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

### 4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1

### 5. 役員等に関する事項

#### (1) 評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員会会長	人見 正	平成 24. 4. 1
評議員	石田 尚	令和 2. 4. 7
〃	浦 邦彰	平成 31. 4. 4
〃	関口 征治	24. 4. 1
〃	田村 一	28. 5. 31
〃	山川 肇	24. 4. 1

#### (2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	塩尻 知己	平成 31. 4. 4
常務理事	田中 利昭	30. 4. 4
理 事	中村 昌博	28. 5. 31
〃	丹羽 博	24. 4. 1
〃	松本 行雄	令和 2. 5. 28
〃	由良 琢夫	平成 31. 4. 4
監 事	井木 悦夫	24. 4. 1
〃	吉田 恵	31. 4. 4

## 業務の実施状況

### 1. 経過

昨冬から拡大の一途を辿るコロナ禍において、清潔で健康な市民生活を守るために不可欠な家庭ごみ及びし尿の収集運搬業務の安定的な実施については、公益財団法人たるわたしたちの使命であると捉まえ、当法人独自の新型コロナウイルス感染症対策を早期に講じるとともに、公私における3密や手指消毒の徹底など一人ひとりが感染予防に取り組みました。当法人の事業は、家庭ごみやし尿の水分の飛沫にさらされることもある業務であり、感染リスクの高いエッセンシャルワークです。当該業務に従事する職員は、エッセンシャルワーカーとして亀岡市の廃棄物行政の一端を最前線で担っているという誇りを胸に、現在も新型コロナウイルス感染症の発生状況は回復の兆しを見せませんが、法人全体で団結し、市民の御理解と御協力をいただきながら、高リスクを承知で業務に従事しました。

### 2. 内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用の促進と適正な処理を推進するため、次の事業を実施しました。

### 3. 家庭ごみ関連業務

#### 3-1 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

亀岡市の家庭ごみの収集運搬及びごみ分別や適正排出などの啓発・指導を行いました。また、高齢化社会に対応したごみ出し支援の実現に向けた取り組みとして、ごみ出しを行うことが難しい世帯を対象とした「ふれあい収集（戸別収集）」の実証実験を行いました。

#### 令和2年度の収集運搬量実績

種類及び区分	令和2年度	令和元年度	差引増減	前年比
燃 や す ご み	12,828.5t	12,813.6t	14.9t	100.1%
埋 立 て ご み	1,542.1t	1,363.1t	179.0t	113.1%
資 源 ご み	1,592.9t	1,480.6t	112.3t	107.6%
プラスチック製容器包装	743.7t	692.5t	51.2t	107.4%
ペットボトル	106.3t	97.2t	9.1t	109.4%
空 き カ ン	246.0t	212.5t	33.5t	115.8%
空 き ビ ン	454.2t	446.3t	7.9t	101.8%
ス プ レ ー 缶	23.3t	20.9t	2.4t	111.5%
ラ イ タ ー	1.8t	1.5t	0.3t	120.0%
乾 電 池	17.6t	9.7t	7.9t	181.4%
粗 大 ご み	260.9t	224.9t	36.0t	116.0%
破 碎 ご み	324.9t	353.3t	△28.4t	92.0%
合 計	16,549.3t	16,235.5t	313.8t	101.9%

\*収集運搬量はt未満を端数処理（四捨五入）した数値を表示しています。

\*ごみ出しルール違反に啓発ステッカーを貼付して適正な分別排出を指導しています。

#### 啓発ステッカー貼付枚数

令和2年度	令和元年度	差引増減	前年比
6,540枚	5,387枚	1,153枚	121.4%

### 3-2 ふれあい収集（戸別収集）実証実験

亀岡市篠町及び畑野町において、高齢者（概ね65歳以上）の独居または高齢者のみの世帯でごみ出しに困難を抱えている世帯を対象に週1回の個別収集を行いました。今回の実証実験の対象となっていた世帯は、亀岡市が環境省の指定を受けて進める「高齢化社会に対応したごみ出し支援の試行・実証のためのモデル事業」への賛同者を募るという形で決められました。当法人は、「見守り」や「声かけ」による温もりと親しみのあるごみ出し支援を提案し、取り組みました。

実証実験の期間：令和2年11月30日（月）から令和2年12月28日（月）まで

対象地域	収集回数	収集件数	総収集量
篠町、畑野町	5回	12件	120kg

※収集量には、燃やすごみ、埋立てごみ、資源ごみが含まれます。

### 3-3 サンプルング調査

ごみ分別の状況並びに季節や地域区別の排出状況を調査するため、埋立てごみのサンプルング調査を実施しました。4つの地域別（住宅地域（新）・住宅地域（旧）・農業地域・商業地域）に一定量の埋立てごみを回収して分類し、重量割合・容積割合を比較しました。調査結果については、環境学習教材として活用するとともに、廃棄物行政のためのデータとして亀岡市に提供しました。

調査日 9月30日

### 3-4 桜塚クリーンセンター施設見学会

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、参加者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

### 3-5 展示活動

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、来場者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

## 4. 生活環境関連業務

### 4-1 し尿収集運搬業務

公衆衛生の向上と水環境の保全を図り、市民の清潔で快適な生活環境を守るため、亀岡市のくみ取り世帯の内、当法人の担当区域（東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、大井町、千代川町、保津町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘）のくみ取りを行いました。

令和2年度収集・運搬業務実績

種類及び区分	令和2年度	令和元年度	差引増減	前年比
延べくみ取り件数	13,083件	13,458件	△375件	97.2%
収集運搬量	3,659.7kℓ	3,665.4kℓ	△5.7kℓ	99.8%

### 4-2 水環境の保全を推進する環境啓発イベント

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、参加者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

#### 4-3 下水道への接続、浄化槽の設置を促進する普及啓発活動

水環境保全の普及啓発活動として、当法人の委託業務区域のし尿くみ取り世帯（1,009世帯）を対象に下水道への早期の接続及び浄化槽の設置を呼びかけるチラシを配布しました。

### 5. 啓発業務

#### 5-1 3Rキッズチャレンジ（延べ31回・延べ人数1,116名）

ふるさと愛豊かで環境意識の高い児童育成を目的に、保育所、幼稚園及び小学校などのふるさと環境学習を支援しました。コロナ禍における児童の健康安全に配慮してオンライン学習を取り入れるなど、withコロナ時代の学習支援に取り組みました。

実施日	対 象	受講者	主な内容
6月9日	西別院小学校	全校生徒	教材提供・ダンボールコンポスト提供
7月3日	本梅小学校	4年生・6名	教材提供
7月8日	吉川小学校	4年生・4名	教材提供
9月14、16日	千代川小学校	5年生・113名	ふるさと自然環境学習
9月17日	吉川小学校	6年生・9名	ふるさと自然環境学習
9月18日	千代川小学校	5年生・113名	ふるさとの生き物学習
9月18日	市民グループ	児童/生徒・9名	ネイチャーゲーム・3Rと海洋ごみ学習
10月6日	千代川小学校	5年生・113名	桂川生き物調査・川遊び体験
10月7日	亀岡市立幼稚園	年長組・25名	きらびか隊のエコ散歩（美化活動）
10月8日	吉川小学校	6年生・9名	オンライン取材学習（京都新聞社）
10月9日	千代川小学校	5年生・113名	オンライン取材学習（亀岡市役所）
10月16日	南つつじヶ丘小学校	5年生・56名	新聞エコバッグ教室
10月20日	中部保育所	年長組・19名	ネイチャーゲーム
10月21日	吉川小学校	6年生・9名	亀岡市議会交流学習
10月23日	千代川小学校	5年生・113名	オンライン取材学習（京都新聞社）
10月27日	畑野小学校	5年生・5名	ポイ捨てごみ調査
11月10日	本梅こども園	年長組・6名	ネイチャーゲーム
11月13日	畑野小学校	5年生・5名	ポイ捨てごみ調査
12月2日	畑野小学校	5年生・5名	ポイ捨てごみ調査
1月14日	吉川小学校	6年生・8名	オンライン交流学習（亀岡市議会）
1月19日	吉川小学校	6年生・9名	オンライン交流学習（市長）
2月3日	千代川小学校	5年生・113名	千代川脱プラごみ宣言発表会
2月17日	亀岡市立幼稚園	年長組・25名	オンラインエコバッグ教室
2月18日	吉川小学校	6年生・9名	環境啓発リーフレットづくり
2月18日	詳徳小学校	5年生・39名	亀岡市の自然環境について学ぼう
2月25日	吉川小学校	6年生・9名	環境啓発リーフレットづくり

3月5日	詳徳小学校	5年生・39名	環境啓発ポスターづくり
3月9日	詳徳小学校	5年生・39名	環境啓発ポスターづくり
3月11日	詳徳小学校	5年生・39名	環境啓発ポスターづくり
3月19日	詳徳小学校	5年生・39名	環境啓発ポスター自治会贈呈式

#### 5-2 エコバッグシェア運動

コロナ禍における飲食店等の支援として、当法人のシェアバッグを飲食店のテイクアウト用バッグとして活用していただくための取り組みをしています。プラスチック製レジ袋の代替としてテイクアウト用バッグを必要とされる飲食店等に無償で提供しています。今後も引き続き市民と事業者の皆様の御理解と御協力をいただきながら、脱使い捨てプラスチックの取組を進めます。

#### ○テイクアウト用バッグ

対象	枚数	提供先
飲食店	380枚	中華料理店、カフェ、デニッシュ移動販売店、日本料理店、菓子販売店（出張販売）、レストラン、弁当販売店など

#### 5-3 ホームページ運営

法人の基本情報の公開並びに主催事業の告知・報告等を行っています。

令和3年1月から法人のFacebookページを利用した広報活動を始めました。

#### 5-4 地球環境子ども村協働事業

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、参加者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

#### 5-5 環境セミナー

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、参加者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

#### 5-6 環境意識の啓発イベント

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、来場者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

### 6. 一般管理業務

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、当法人独自の感染防止対策を早期に講じながら、公益法人法等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取り組みました。職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、職員の交通事故及び労働災害の防止について、安全対策の見える化に取り組みました。

また、職員の福利厚生に関する事務として、社会保険制度や労働基準法その他関係法令に基づく業務を行いました。

## 職員配置

区分	人数
正職員	56名
再雇用職員	2名
計	58名

## 保有・管理車両の状況

用途	し尿収集運搬業務	ごみ収集運搬業務			事務連絡
		プレス車	ダンプ車	ビン分別収集車	
種類	バキューム車	プレス車	ダンプ車	ビン分別収集車	軽自動車
種類別台数	5台	14台	9台	2台	3台
合計台数	5台	25台			3台

## 公社の独自活動

### 1. ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動

ポイ捨てごみの撲滅は、農業などの産業や人の健康にも関係する大切な取組であると捉まえ、身近な公共施設である道路や水路の美化清掃活動を実施しました。活動の結果として、路肩、交差点、低木の植込み、草刈りのされていない歩道、コンビニエンスストアの周辺など、人の目につきにくい場所や通行量の多い場所にたくさんのポイ捨てごみがありました。活動中には、たくさんの市民から応援や感謝のお声がけをいただきました。また、付近の住民から不法投棄の情報を頂くこともあり、今後も顔と顔を合わせた市民との連携・協力により環境美化活動を継続していきます。

次	実施日	実施場所	参加人数
第1次	7月30日	大井町並河若宮筋～国道9号～千原交差	6名
第2次	8月4日	大井町並河若宮筋～国道9号～頼政塚交差	6名
第3次	8月11日	頼政塚交差～国道9号～王子交差間	6名
第4次	9月15日	桜塚クリーンセンター～エコトピア亀岡間	6名
第5次	10月13日	重利交差～国道423号～府道407号	6名
第6次	11月26日	篠町自治会町づくり推進会との協働事業 篠ランプ9号線～アルプラザ前～市民の森長尾山	20名
第7次	12月28日	若宮事務所周辺（大井町並河地内）	6名
第8次	1月28日	千原交差～地方道宮前千歳線73号～三日市交差	6名
第9次	3月10日	三日市交差～宇津根橋～大井町並河若宮筋	6名

### 2. 不法投棄等監視パトロール活動

市民の生活環境・自然環境を保護するため、平成30年8月6日に亀岡市と締結した不法投棄対策協働パトロール「“ながら”サポートプロジェクト」に則り、全収集車両に「不法投棄等監視パトロール中」のステッカーを貼り、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄ごみの発見に努めました。

（16件の不法投棄を発見・報告）

### 3. 高齢者等見まもり活動

全職員が「認知症サポーター養成講座」を修了している当法人の強みを活かし、市民目線で温もりと親しみのある家庭ごみ・し尿の収集運搬業務を目指し、業務中における高齢者等の見まもり活動に取り組んでいます。当法人は民間企業の営利事業のように採算性を求めるのではなく、市民に身近な公益財団法人として、安全確実に親切丁寧な業務を行いました。

### 4. 街頭啓発活動

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止及び会場でのクラスター感染防止、参加者の健康安全の確保の観点から、中止しました。

### 5. 他の機関及び団体との連携

#### 5-1 社会福祉協議会

亀岡市社会福祉協議会主催の出前講座に、ごみ出しルールの特任者として家庭ごみ収集運搬業務に従事する職員を派遣し、ごみ分別の解説やごみ出しに関する疑問の解消に努めました。当法人は、市民にごみ出しルールを周知するうえで、「しっかりと顔と顔を合わせる」・「親切丁寧に説明する」ことを大切にしています。

実施日	対 象	受講者	場 所
3月2日	NPO法人ナルク亀岡	24名	南つつじヶ丘自治会館
3月18日	オープンカフェひまわり会員	10名	畑野町健康ふれあいセンター
3月19日	栗掛サロン会員	10名	篠町栗掛区集会場

#### 5-2 その他団体

外部機関・団体の運営や事業に参画して公益目的事業の充実に取り組んでいます。

#### 参加実績

クリーンかめおか推進会議	副会長	会議出席（3回）
川と海つながり共創プロジェクト	委員	委員会出席（2回）
世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会	委員	協議会出席（1回）
亀岡ハーフマラソン大会実行委員会	委員	総会出席（1回）

## 役員会に関する事項

### 評議員会

議案番号	議事事項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会 提案事項	(決議の省略)	令和	令和
第1号議案	評議員の選任について	2. 4. 7	2. 4. 7
第2回評議員会 報告事項			
報告第1号	令和元年度事業報告について	—	—
報告第2号	令和2年度事業計画及び収支予算について	—	—
提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	令和元年度財務諸表及び財産目録の承認について	2. 5. 28	2. 5. 28
第2号議案	評議員の選任について	2. 5. 28	2. 5. 28
第3号議案	理事の選任について	2. 5. 28	2. 5. 28
第4号議案	監事の選任について	2. 5. 28	2. 5. 28

### 理事会

議案番号	議事事項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会 審議事項		令和	令和
第1号議案	令和元年度事業決算報告の承認について	2. 5. 13	2. 5. 13
第2号議案	評議員会の招集について	2. 5. 13	2. 5. 13
第2回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	理事長の選定について	2. 5. 28	2. 5. 28
第2号議案	常務理事の選定について	2. 5. 28	2. 5. 28
第3号議案	令和2年度補正予算(第1号)について	2. 5. 28	2. 5. 28
第3回理事会 提案事項	(決議の省略)		
議案第1号	令和2年度補正予算(第2号)について	2. 9. 29	2. 9. 29
第4回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	職員給与規程の一部改正について	2. 11. 30	2. 11. 30
第5回理事会 審議事項			
第1号議案	令和3年度事業計画及び収支予算について	3. 2. 24	3. 2. 24
第2号議案	臨時職員に関する諸規程の改廃について	3. 2. 24	3. 2. 24
報告事項			
報告第1号	令和2年度の業務執行状況について	—	—
第6回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	事務局長の任免について	3. 3. 26	3. 3. 26
第2号議案	処務規程の一部改正について	3. 3. 26	3. 3. 26
第3号議案	評議員会の招集について	3. 3. 26	3. 3. 26

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月

公益財団法人亀岡市環境事業公社